

# 資料 1

地域包括支援センター（居宅介護支援事業所）へ『要支援2の認定がおりたので、介護保険サービスを利用したい』と長女から連絡があり、CMが自宅を訪問し、聞き取りを行いました。



身の回りのことは何とか自分でやれていますが、時々友人との約束を忘れるなど、物忘れも見られるようになってきたので、デイサービスなどのサービスを利用できたらいいと思っています。



## 長女

本人宅の近所  
(車で20分)に住む

身の回りのことは何とか自分でしていますが、腰痛もあるので以前に比べ動くことが億劫なので家にいる時間が長くなっています。

## 本人

82歳(女性) 独居

介護保険申請の経緯	6か月前、掃除中に転倒し腰椎圧迫骨折にて入院。リハビリのため転院。退院後は、再骨折に対する不安が強く、自宅にいたることが多くなり、物忘れも見られるようになってきたことから長女が介護保険の申請をした。
既往歴	77歳(令和2年)：腰部脊柱管狭窄症、骨粗しょう症 81歳(令和7年)：腰椎圧迫骨折
ADLの状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・寝返り：自力でできる。</li> <li>・起き上がり・立ち上がり：何かにつかまればできる。ゆっくり動けば痛みは少ない。</li> <li>・座位保持：自立だが椅子に座るときは座面や手すりを支えにする。</li> <li>・立位保持：支えなしに立てるが、腰痛があり長時間は立てない。</li> <li>・歩行・移動：室内では、壁や家具等を伝いながら歩く。屋外歩行は杖使用。5分ほど歩くと疲れる。入院前はボランティア、買い物、友人に会いに行く等ほぼ毎日外出していた。退院後は通院以外、ほとんど外出してない。</li> <li>・食事：時々簡単な煮物を作ることができるが同じ献立が続くことが多く、肉や魚が不足している。週末に長男妻が作り置きをして冷蔵庫に入れている。上下ともに義歯で噛み合わせが悪い。水分摂取時に時々むせることがある。1日の水分摂取量 500~800cc。</li> <li>・排泄：布パンツ着用。時々尿もれがあり汚染時は自分で着替える。排便は3日に1回程度。</li> <li>・入浴：ひとりで入浴しているが、浴槽のまたぎが難しい。シャワーチェアに座ってシャワー浴をしている。</li> <li>・着脱衣：自立。座ってズボンをはく。</li> </ul>
IADLの状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除：かがむ時に腰痛があり自分ではしていない。部屋や浴槽の掃除は長男妻がしてくれる。</li> <li>・洗濯：腰痛のため、自分ではしていない。週末に長男妻が洗濯をしてくれる。干す・取り込むは腰痛のためしていないが、畳むことはできる。</li> <li>・買物：腰痛や疲れやすく長時間の歩行が出来ないため、自分ではしていない。長女・長男妻が買ってくる。</li> <li>・調理：以前は料理が得意で親しい人にふるまっていたが、骨折後は腰痛の為長時間立てない。時々簡単な煮物を作る。炊飯、おかずの温め、食器洗いは可能。長女または長男妻が週末に作り置きを持参する。</li> <li>・整理：ベッド周りの整理は自分でしている。</li> <li>・ごみ出し：ゴミは本人がまとめ、週に1回杖歩行で50m先のごみステーションまで出しに行く。</li> <li>・通院：退院後は長女や長男が付き添い、月1回通院している。</li> <li>・服薬：自分で管理しており、飲み忘れはない。屯用薬も痛みが強いつきに自分で飲んでいる。</li> <li>・金銭管理：長女の付き添いがある時に、お金をおろし、自分で管理している。</li> <li>・電話：自分でかけることができる。</li> <li>・社会参加：時々腰の痛みもあり外出が億劫になっているため、友人との交流も少なくなっている。腰痛を気遣い週に1回程度友人がお茶を飲みに来る。</li> </ul>